

# 新型コロナウイルス感染症流行下における新人看護職員研修の実態把握調査研究

## 調査1) 病院インタビュー

時期：令和3年7月～令和4年1月  
 対象：病院の新人研修担当者 29名（全国10施設）  
 内容：2020～2021年度の新人研修の状況や課題等

## 調査2) 学校インタビュー

時期：令和3年12月～令和4年2月  
 対象：基礎教育機関が実施する卒後フォローアップ  
 研修担当者 7名（4プログラム5基礎教育機関）  
 内容：研修概要や参加者の反応、運営上の課題等

## 調査3) 病院Webアンケート

時期：令和3年12月1日～31日  
 対象：病院の研修責任者（全国1044件）  
 内容：2019～2021年度の新人看護職員の実態等

### 2020年度 感染対策を重視 した、手探り での研修実施

（調査1、3より）

#### 集合研修の変更

- ・時間短縮、少人数制
- ・グループワーク中止
- ・シミュレーターの活用
- ・オンデマンドや遠隔の実施
- ・時期の変更

#### 集合研修→OJTへ移行

入職時オリエンテーション  
 総時間数（2019年度比）

- ▼減少………33.2%
- △増加………13.3%
- 増減なし…53.7%

#### 他部門・他組織との 交流を減らす

実施割合低下（2019年度比）

- ▼他職種との合同研修会
- ▼ローテーション研修
- ▼他組織のプログラム活用

影響

+

- ・自己評価・他者評価が例年より高い
- ・新人がやりがいや自信を獲得
- ・職員全体で育てる文化の醸成 …等

-

- ・特定部署での技術修得度低下
- ・新人の組織適応困難、2年目の伸び悩み
- ・スタッフの疲弊、部署による経験の差…等

### 2021年度 感染対策を前提 とし、実績をふ まえた試行錯誤

（調査1、3より）

#### 実習経験が少ない新人看護職員への対応と変更

- ・先輩看護師の実践を見せる機会…48.9%
- ・メンタルヘルス支援の強化…42.9%
- ・シミュレーションの機会…34.0%

具体例

- ・研修目標、手厚い指導体制への変更
- ・新人の状況や指導の在り方をスタッフに発信
- ・病棟に慣れる期間を例年より長く設定
- ・教育スキルに関する勉強会の開催 …等

#### 集合・合同研修の再開

入職時オリエンテーション  
 総時間数（2020年度比）

- ▼減少………19.0%
- △増加………31.2%
- 増減なし…50.0%

影響

+

- ・初期段階でのスムーズな業務開始
- ・新人の自信やスタッフとの関係の深まり
- ・スタッフの成長や焦りの減少 …等

-

- ・入院～退院の患者の流れに関する理解不足
- ・新人指導に関するスタッフの気負い
- ・指導者側の教育の重要性…等

### 基礎教育機関が 実施する実習不足を 補う卒後フォロー アップ研修

（調査2より）

#### ●内容・方法

- ・新人が困った場面の分析と対応
- ・仕事の価値観に関するグループワーク
- ・希望部署での体験型研修
- ・訪問看護の同行、技術演習 …等

#### ●参加者の反応

- ・コミュニケーションや看護実践に関する学び
- ・仕事に取り組む姿勢の変化
- ・新人看護職員同士の仲間づくり …等

### ICTの 導入・活用

（調査1、3より）

#### ●遠隔での研修実施施設の割合

※ビデオ会議システム等による複数箇所・リアルタイムでの実施

（2019年→2020年→2021年）

- ・入職時オリエンテーション…3.1% → 8.8% →15.5%
- ・入職時オリエンテーション以外…7.9% → 21.8% →29.7%
- コロナ禍以前から変更した方法
- ・eラーニングを併用…42.6%

## 2021年度の職員実態（調査3より）

#### 新人看護職員

- 日勤業務の独り立ち時期
- ・変わらない…71.7%、遅い…18.3%
- 夜勤の開始時期
- ・変わらない…61.3%、遅い…26.0%
- 例年と比べ出ていない
- ・チームになじむ…33.0%
- ・積極的に行動する…31.4%

#### 部署スタッフ

- ・新人教育への関心が高まった…31.5%

#### 指導者・管理者

- ・実地指導者の負担が増えた…38.6%
- ・教育担当者の負担が増えた…53.6%
- ・部署管理者の負担が増えた…53.5%

## コロナ禍での新人看護職員育成上の課題

- ・持続可能な研修体制の構築と管理者のマネジメント力の充実
- ・評価に基づく効果的な研修の企画・運営による実践能力獲得支援
- ・指導者の指導力向上及び負担の軽減
- ・基礎教育との連携による学びの積み重ねや補完
- ・ICTに関する環境整備
- ・他施設との連携や公的機関からの支援 …等